前沢四丁目
自治会だより

2016年9月11日発行（16-4）
発行責任者：広瀬新平（042-444-3539）

スタンドパイプ実演

－１１０人参加で防災訓練　９月３日―

9月3日（土）10時から、東久留米消防署、消防第7分団、社会福祉協議会の指導、協力を得て、つばき公園で防災訓練を実施しました。参加者は自治会側88人（受付した人）、消防署や消防団などの人を含めると110人、うちお子さんは15人でした。

スタンドパイプで放水訓練

おかあさんと一緒に消火器訓練

最初に自治会で購入したスタンドパイプを使って、ホースを伸ばし実際に放水の訓練。次に、車椅子・担架の使用訓練、ＡＥＤ訓練、消火器訓練の3グループに分かれ、参加者自らが実体験。子供たちも頑張りました。

最後に、けがをしたときの応急手当として三角巾の使い方を訓練し、保存食のアルファ米（五目ごはんとチキンライス）を試食しました。

なお、訓練で使用したスタンドパイプ、車椅子（1台）、折り畳み担架、三角巾、アルファ米、お茶、テーブル・イス（８脚）は都の「地域の底力再生事業助成金」で購入しました。また、テントはファミリーマート前沢店からお借りしました。有難うございました。

社協の指導で車椅子体験

ＡＥＤで救命訓練
設置場所を確認しよう

■ 待望の防災倉庫設置 ■

昨年多くの皆さんから頂いた寄付と自治会の積立金で8月29日、防災倉庫を設置しました。建築確認にはクラフトホーム(株)の山崎さん、名入れには(株)メイコーの江川さんのご協力をいただきました。感謝。

雨にも負けず 夏祭り

8 月 27 日～28 日

若さいっぱい！のカントリーダンス

残念ながら雨のため子供みこしの町内巡回は中止となりましたが、第 40 回を迎えた滝山・前沢みんなの夏祭り、今年もにぎやかに実施されました。自治会も役員を中心に会場準備や三世代祭りのお手伝いなど汗を流しました。

桜、倒れる

ー市に安全点検を申し入れ

8 月 22 日午後 2 時頃、落雷が直撃したような大きな音をたて、遊歩道の桜の木が倒れました。幸い人に影響はなかったものの、２軒のお宅のフェンスと物置が破損、防犯灯が完全に折れました。当時台風９号が通り過ぎていましたが、風は強くなかったことから、他の桜の木も同じようにいつでも倒れることが危惧されます。

自治会では直ちに、市に「遊歩道のすべての桜の木の安全性の診断」「根っこの処理」「防犯灯の修復」を申し入れました。

完全に遊歩道をふさいだ桜の大木

今年の長寿お祝いは９人

今年、自治会で米寿を迎えられる方（昭和３年生まれ）は３人、喜寿を迎えられる方（昭和１４年生まれ）は６人です。敬老の日前後に、自治会からささやかなお祝いの品を贈呈いたします。

ふれあいプレゼントは５５人

今年の障害者施設支援を兼ねたふれあいプレゼント（８０歳以上の方対象）は、滝山５丁目の「コイノニア」で製造されたクッキーです。登録された５５人の方に担当役員からお贈りいたします。

避難所運営訓練に参加を

１０月１６日ー西中体育館

講演は「熊本地震の教訓」。その他、今年は、災害時のペットの問題、子供の居場所、女性の更衣室、トイレ、非常持ち出し品等も考えます。

前沢四丁目は８時４５分、つばき公園集合です。ぜひ多くの人の参加をお願いします。

社協から補助金決まる

遊歩道の花壇づくり（前沢ガーデニングプロジェクト）に社会福祉協議会の地域福祉活動補助金が支給されることが決まりました（実費の 2/3。45,000 円限度）。９月～3 月の活動が対象となります。

◎　防災マップ　予備あります

防災訓練でＡＥＤの設置場所や水道栓の場所等が話題になりました。マップが必要な方は会長まで。

◎　九小からお礼

自治会の９月１日、２日、５日の交通安全見守りに対し九小から感謝が寄せられました。